昭和28年度の税金の納まり具合

昭和28年度の市税の納まり具合はどうなつているか一下の表をみてみましよう。昭和28年度の市税の予算額は66,3694千円。調定額は79,6924千円。これに対し，収入額は77％。予算額に対しては92％となつており，今年度に繰越された市税は18,641千円となつています。この滞納額は直接市政運営の支障となるものですから一日も早く納めて下さるようお願いします。（下の表は5月末日現在）

税目	予算額	調定額	収入額	未納額	収入割合
市民税	28,078	31,364	27,456	3,908	88％
固定資産税	25,160	27,811	21,401	6,410	77
自転車税	388	563	399	164	71
荷車税	280	359	245	114	68
電気ガス税	3,458	3,806	3,806	—	100
木材引取税	—	49	49	—	100
小計	57,364	63,952	53,356	10,596	83
滞納繰越分	9,061	14,352	7,550	6,802	53
旧法分	144	1,388	145	1,243	10
計	66,569	79,692	61,051	18,641	77

〔備考〕 単位は千円。収入割合は調定額に対する収入額の割合を示す。
予算額に対する収入額の割合は92％である。

家屋の現況調査

来年度の賦課資料として

税務課では、八月九日から家屋の現況調査を行つています。

この調査は、来年度の固定資産税の対象となる家屋の実態をはつきりと把握しておくためのもので大体十一月頃まで調査が行われる予定です。

税務課の係員がお伺いした時は、大事な調査ですから何分の御協力をお願いします。

NHK「市政だより」の時間変更

NHKの市政だよりの時間が変更になり、毎週午后二時四十五分から三時までとなりました。

市政だよりの大館市の時間は、毎週水曜日に午后四時四十分から十分間、（後の十分は能代市の時間）となつていましたが八月十一日から放送時間が繰上げられて、二時四十五分から放送することにきまつたもの。

この市政だよりの時間については、市内各方面から、もう少し時間をおそくするか、朝食時にして欲しいという御希望が大分ありますが放送時間の問題は近く県内八市の広報連絡会議がありますので、県内各市の事情を聞いた上で、NHKと相談したい考えです。

おわび

八月一日付の〃市政だより〃で、花火大会の日時を十六日としてありますが十八日の誤りでしたので、訂正します。

又、非常電話は99番でなく、無番であり、非常事態がおきたという電話があると、警察へすぐ電話が通ずるとのことです。非常電話は99番でなく無番ですからこれも訂正します。

尚、「大館市課及び室設置条例」のうち総務課の事務分掌のなかに⑨として、自衛隊に関する事項、というのがありましたが、これは誤りで⑩の他の主管に属さない事項が⑨になりますので、おわび申し上げます。

以上、八月一日付の記事のうち三点の誤りがありました。誠にすみませんでした。

（市政だより係）

市民の声

①日夜、伝染病の恐怖におののいていますが市として街全体を消毒するようにして下さい。市の財政が許さぬようなら、薬代位は個人負担でもよいから、市内全部を撒布器で消毒したら、どんなに住みよい夏として過ごせるでしようか

②撒水車は一日に二回位廻わつてくるようです。しかし少くとも一日に四回か五回位撒水するようにして、高い血税の撒水車の使用効果をもつと検討する必要はないでしようか

（御成町高橋）

〔お答え〕①街全体の消毒という所までに至つていないことは残念です。これについては八月一日付の「市政だより」でお答えしている通り衛生班の仕事は、公共用の下水や公衆便所、塵芥捨場等となつていますがつとめて各御家庭の便所や流し口の消毒もやつております。又、各町内や婦人会を通じ、薬を実費でおわけして皆さまの御便宜をはかつておりますから、このような際には薬を購入して各自消毒して下さるようお願いします。今までの所、市の薬剤購入額二十万円。町内や婦人会を通じて約十万円計三十万円分の薬が市内にまかれています。消毒ということは、一軒だけで行つても、まわりの家で消毒しなければ効果がありません。そこで、今まで町内や婦人会を通じて消毒薬の申し込みのない地区は、実態調査を行い、伝染病の不安のないような措置をとる予定です。今後とも御協力下さい。

②撒水車は古い車体を使用していますから、容積が十石のタンクしかつむことができません。撒水車は、駅前～田代町、常盤木～新町大正町～馬喰町。長倉～金坂。部垂町～向町などの地区をまわつています。しかし給水装置の完備していないこととタンクの容積が小さいというような関係で、各地区を一巡する時間が大分かかり、結局一日に二回しか各地区に撒水車をさしむけることができません。このような状態ですが、予算の許す限り改善して皆さまの御要望にこたえたいと思つています。

（保健課長）

住み心地よいテラスハウス

テラスハウスに入居された方々と市当局との懇談会が八月九日午后七時より市役所会議室で行われました。出席者は入居者側から五十嵐さん外十六名。市から小坂助役、斎藤厚生課長外係員三名

大館市に初めてのテラスハウスである関係上、市にとつてもいろいろ為になる御発言があり、今後のテラスハウスの建築にあたつて十分考慮したいとの土木課の意向です。

発言の主なものは

「一階の六畳間にストーブを取付けできるように壁にストーブ抜きを設けて欲しい」

「便器の蓋を共同購入したい」

「小屋の建築図面を交付されたい」

「街灯をつけて欲しい」

以上のような御要望があり土木課では、これらについて御希望に副うよう努力することになつております。

又、実際入居してみての御感想では

台所の物入が少し高すぎる

差込受口が二階にも欲しい

便所の臭気抜きがあればよいが

というような御発言がありましたが、「テラスハウスは住み心地がよい」とは、入居された方々の御意向のようでした。

テラスハウスには二十四世帯の方々が生活されていますが、一つの町内として発足しようとの空気があります。協力員に唐沢重雄さんが推薦され、町名はテラスハウスに入居されておる方で持ち寄つて決めることになつています。又家賃徴収係には伊藤健次郎さん。水道管理係に石山喬治さんがなつて、近代的な住宅にふさわしい自主的な運営で町内をもりたてて行こうとのことです。

◇　◇